

再発見!

交野

めぐり

工業編

第7回

交野市工業会の協力で、地域のものづくりや製造業など、さまざまな業種の発展に貢献されている市内の企業を巡り、隔月で紹介しています。
今回は、「パナソニック交野株式会社」です。重度障がい者多数雇用事業所で、パナソニックの商品に使用される部品の組み立てや検査を行っています。

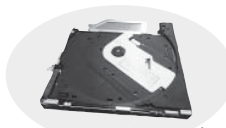
パナソニック交野株式会社

所在地	寺4丁目590-1 (TEL 893・2600)
創業	1982年
代表者	代表取締役社長 中島義晴
従業員数	42人(内、障がい者 32人)
事業内容	航空機用AV機器の 組み立てなど

何をしている会社なの?

いろんな電気部品の組み立てや検査をしています!

- ▷ノートパソコンに組み込まれるマルチドライブ(DVDやCDなどの読み・書き込み装置)や、航空機の座席に搭載するリモコンの台座(クレードル)の組み立て・検査などを行っています。
- ▷イヤホンなど400機種以上のオーディオアクセサリ類に有害化学物質が使われていないかの検査もを行っています。



マルチドライブ



クレードル



ヘッドホン

問い合わせ 情報課
(TEL 892・0121)

工場内の作業の様子(組み立て・検査)

〈クレードル〉



〈航空機用スピーカー〉



〈プロジェクター用
レンズマウント〉



〈XRF(有害化学物質)
検査〉



〈マルチドライブ〉



イヤホンやケーブルなどのさまざまな製品を細かく切り刻み、樹脂や金属に有害物質が含まれていないかを検査しています。

5Sを大事にしています!

「モノづくりの会社」として、「安全で働きやすい職場・品質向上・生産性向上」を目ざすため、「5S=整理・整頓・清潔・清掃・しつけ」を徹底しています。



特に、車いすを使用する社員が多いため、工場内の通路は広くし、床に物を置かない、電気配線などは天井からつるすなどの工夫がされ、常に安全な状態が保たれています。

パナソニック交野株式会社は、障がいのある人の福祉増進、自立と社会参加をより確かなものにするために、障がい者雇用事業所として設立されました。

現在も、障がいの有無に関わらず快適な職場生活ができるよう、十分配慮された明るい環境の下で、日々生産活動に励んでいます。障がいのある人たちが主役で誇りを持てる「Human Factory」を目ざし、心の通う明るい職場づくりに取り組んでいます。



生産性向上プロジェクト担当
職長 轟克二さん